2022年度　全道社会人サッカー選手権大会　札幌地区予選　兼
第58回　全国社会人サッカー選手権大会　札幌地区予選

開　催　要　項

1 主　　催　（一社）札幌地区サッカー協会　　札幌社会人サッカー連盟

2 主　　管　（一社）札幌地区サッカー協会　　札幌社会人サッカー連盟

3 期　　日　2022年5月21日(土)・28日(土)、6月4日(土)・11日(土)・18日(土)・7月2日(土)・9日(土)
ただし、他の全道大会予選と重複しないよう考慮する。

4 会　　場　札幌市　東雁来公園サッカー場・札幌サッカーアミューズメントパーク

5 参 加 資 格　（公財）日本サッカー協会及び全国社会人サッカー連盟に加盟登録された第1種の登録チームおよびそのチームの協会登録選手であって、次の資格を有するものに限る（準加盟を含む。但し、大学連盟、専門学校連盟及び高等学校連盟に加盟したチーム、選手を除く。）。
(1) 本年度、上記の加盟登録手続を完了し、加盟金納入済みのものであること。
(2) 参加選手は他のチームに二重登録されていないこと。
(3) 高校在学中の生徒は参加できない。ただし、（公財）日本サッカー協会にクラブ申請が許可されたチームの選手は除く。
(4) 外国選手は、1チーム3名までエントリーすることができる（準加盟は除く）。
(5) 本大会の優勝と準優勝の2チームは、札幌地区代表として全道大会の出場権を得るが、出場権を得た場合、全道大会ならびに全国大会に出場できるチームであること。
＊今年度の全道大会は、8/6（土）～8/8（月）の期間で札幌地区において開催され、
全国大会は、10/14～10/19の期間で鹿児島県志布志市において開催される。
(6) 出場チームは、当該年度の（公財）日本サッカー協会発行の電子登録証の一覧（写真添付）をカラー印刷し背番号を記入したものを持参すること。
(7) 予選から本大会へ至るまでに同一選手が異なるチームへの移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。

6 競 技 方 法　(1) トーナメント方式による。
(2) 試合時間は70分とし、勝敗が決しない場合はペナルティーマークからのキック（PK戦）により次回戦に進むチームを決定する。ただし、決勝戦のみ80分とし、同点の場合は20分の延長戦を行い、延長戦終了後同点の場合はPK戦により札幌地区代表チームを決定する。

7 競 技 規 則　(1)　当該年度の(公財)日本サッカー協会　サッカー競技規則に拠る。
(2) 各試合毎の出場選手登録は、交代要員7名を含め18名とし、5名まで主審の許可を得て交代することができる。ベンチに入ることができる人数：13名（交代要員7名、役員6名）
(3) 主審から退場を命ぜられた選手及び大会期間中主審から警告を2回受けた選手は次の試合に出場出来ない。以後の処置については、札幌地区サッカー協会の罰則規定により裁定する。

8 参 加 申 込 み　(1) 参加申込書に登録しうる人員は、監督を含む役員6名、選手30名とする。
(2) 監督が選手として出場する場合は、選手数の中に含まれていなければならない。
(3) 申込締切日　2022年4月28日　15時までに　申込書　　Eメール必着
(4) 大会参加料　　25,300 円(消費税込み)
(5) 審判不帯同料　　16,500 円(消費税込み)
下記①②を札幌地区サッカー協会HP（http://www.sfa-net.jp/）よりダウンロードし、必要事項記入の上、下記要領で申し込むこと。
併せて、大会参加料を（必要に応じて審判不帯同料も）下記口座に振り込むこと。

《申　込　先》　〒062－0912
札幌市豊平区水車町5丁目5－41 北海道フットボールセンター3F
札幌社会人サッカー連盟　事務局宛　TEL・FAX　011-841-2401
e-mail　：　a00016490@triton.ocn.ne.jp

① 参加申込み書： Eメールにて送付
② プライバシーポリシー同意書：Eメールもしくは FAXにて送付
③ 口座振込控のコピー：Eメールもしくは FAXにて送付

《振 込 先》 北海道銀行 本店営業部 普通口座
口座番号 3274028
口座名 札幌社会人サッカー連盟

9 登 録 の 変 更　申込期日締切後のエントリー内容の変更は一切できない。
（北海道大会に進出の際はあらためてエントリーできる。）

10 ユニフォーム 背 番 号
(1) 当該年度の（公財）日本サッカー協会 ユニフォーム規程に拠る。
(2) 本競技会に登録した正・副それぞれ1組（合計2組）のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持
いずれかを着用しなければならない。
(3) FP正・副、GK正・副についてはそれぞれ明確に異なる色とする。
(4) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チー ムの立ち
のもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
(5) (4)の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスの それぞれにつ
判別しやすい組み合わせを決定することができる。
(6) 申込締め切り後の背番号の変更はできないので留意のこと。

11 組 合 せ　2022年5月4日に札幌社会人サッカー連盟において組み合わせ抽選を実施し、参加チームへ
は、Eメールにて通知する。
なお、3チーム以上参加の場合、リーグ上位のチーム同士が1回戦で対戦しないようシードする。

12 帯 同 審 判
(1) 参加チームは3級以上の公認審判員を1名帯同すること。
(2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたる。
(3) 帯同審判員は、大会選手及び役員を兼ねることができない。
(4) 審判の割り当ては、札幌社会人サッカー連盟で決定し通知する。
(5) 審判員を帯同出来ないチームは審判不帯同料を参加料と同時に支払うこと。

13 監督会議など
(1) 監督会議は実施しない。試合当日の試合前ミーテイング（試合開始45分前開始）にて
留意事項等を周知するため、「監督」が必ず出席すること。
やむを得ず「監督」が出席できない場合は、参加申込書に記載されたチーム役員が
監督代行者として監督の代理を行うことができる。
この場合、事前に当連盟に届け出て許可を受けなければならない。
緊急の事態により、事前の許可を得られなかった場合は、試合前ミーティング開始前までに
大会本部にに申し出て、許可を受けなければならない。
(2) チームの監督は各試合ともベンチに入ることを義務付ける。
ただし、やむを得ずベンチ入りができない場合、上記同様、所定の手続きを済ませた「監督
代行者」が監督の代理を行うことができる。
(3) チーム監督が選手として出場する場合は、参加申込書に記載された役員6名のうち
最低1名はベンチに居ること。
(4) 「試合前ミーティング」には「エントリー票」・「選手証」・「ユニフォーム・正・副2着共」を
持参すること。

14 そ の 他
(1) 選手資格に関してその他不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止し、以後の
処置は本大会規律委員会で裁定する。
(2) 本大会を棄権した場合、来年度の大会には出場できないものとし、その後の処置については
大会規律委員会が裁定する。
(3) 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。また、救急用品の準備は
各チームの責任において行うこと。
(4) 参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入すること。
(5) 本大会参加申込み状況により日程及び会場の変更もあり得るので承知のこと。
(6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実行委員会において協議し
対処する。この結果、中断・中止・延期する場合があるので留意すること。
(7) 新型コロナウイルス感染拡大防止について遵守事項や留意事項を別途周知するので協力すること。